

SNS 連動企画第 1 弾「リレー投稿」 2020 年 4 月度テーマ『見直す』第 2 週

お金の見直し～貯金は努力の結晶である～ 前編

2014(平成 26 卒) 児玉 涼

4 月は、新型コロナウイルスの影響で外出自粛となっている為、「見直し」というテーマでお話させていただければと思う。

まずは、罹患されてしまった方の早期の回復を心より願っております。

さて、なぜ、「見直し」かというと、おそらく多くの方が今回の件で「日常」が変化したと思う。それは、「時間」や「人」や「お金」など様々である。その中で、改めて自分にとって「大切な物」や「優先順位」を考えさせられるのかもしれない。

今回は、私自身が現職は金融業界で働いており、「お金」という視点から「見直し」という意味も込めて皆様にお伝え出来ればと思う。

今回の件で、「お金」について考えさせられた方、もしくは触れる機会が増えた方は多いのではないかでしょうか。それは、自身の収入や、税金関係、社会保障制度など多くあると思う。

4 月ということで、新社会人や、環境が変わった方向けに「日頃のお金の管理」についてお話し出来ればと思う。その話を通して「貯金」の重要性について触れたい。

仕事をしていても「貯金が出来ない」「貯金する意味あるの」「今を全力で楽しみたいから貯金なんてしない」という声をたくさん聞く。

私の個人的な意見は置いといて、こう考えてみたらいかがでしょうか。

君は今、彼女の親御さんに結婚の挨拶をしている。親御さんに聞かれるのだ「君は貯金はあるのかい？」君はこう答える「いえ、今を全力で生きていたので、後先考えず貯金はしておりませんが、気合と根性で彼女を守ります」

君は今、彼女の親御さんに結婚の挨拶をしている。親御さんに聞かれるのだ「君は貯金はあるのかい？」君はこう答える「はい、娘さんと幸せに暮らすために、先のことを考えて貯金していました。毎月やりくりは大変でしたが、自信を持って娘さんをくださいといえます」

君はどちらになりたいだろう。

彼女はどちらの彼氏が良いだろう。

親の方は、どちらを迎えたいたる。

君は今、同期のライバルのどちらかが出世するという競争の中にいる。実力は同じだ。上司が聞く「環境が変わったりするが、君、貯金はあるのかい？」君はこう答える「いえ、人脉作りや自己成長の為に、飲み会やイベントに精を出し、貯金はありませんが、実力はつけてきました」

君は今、同期のライバルのどちらかが出世するという競争の中にいる。実力は同じだ。上司が聞く「環境が変わったりするが、君、貯金はあるのかい？」君はこう答える「はい、こういう機会が来ると思っていたので、何にお金を使うことが最も大切な見極めながら生活していました」

出世するとなると、一個人から会社の顔にもなり責任も増える。

周りからどう見られるのか。どちらが信用されるのか。

君が上司ならどちらを選ぶか。、

今の2つのケースを読んだことで、胸が痛くなつた方は少なからずいたのではないかと思う。

「どっちが良いかなんて当たり前だろう」。「そんなわかりきつてることを言われて気分が悪くなる」。そう思う人もいるのではないか。

あえて最初に刺激が強い言い方をさせていただきました。なぜならば、貯金は「並大抵の努力では、出来ない」からです。

次回は、貯金が出来る人の考え方と適切な努力の仕方についてお話しできればと思います。